

平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業 課題別採択一覧

(i) 我が国の文化芸術による国家ブランドの構築と社会的・経済的価値の創出や国際発信力を高めるための新たな展開に関する取組

No	申請団体	事業名	概要
1	公益財団法人NHK交響楽団	NHK交響楽団海外発信事業	2019年第47回香港芸術祭への参加、アジア、中国地域の人々との交流を強化し、中国地域への発信を強めるきっかけとする。また増加する中国地域の観光客へ日本における音楽文化に接する機会を提供し、インバウンドの増加を図る。
2	公益社団法人広島交響楽協会	ベートーヴェン生誕250年プロジェクト/2016-2020 and beyond 広島交響楽団 Music for Peace コンサート	2020年東京オリンピック・パラリンピックとその後の文化レガシー創出のため、世界のトップアーティストや、オーケストラメンバーを招聘し、優れた公演企画により我が国の文化芸術と平和メッセージを世界に発信する。2020年には数十名の海外演奏家と共に、生誕250年になるベートーヴェンの交響曲第9番「合唱」を取り上げ、人類愛を歌う本作品により文化の祭典であるオリンピック・パラリンピックを盛り上げる。
3	公益財団法人読売日本交響楽団	在留外国人及び訪日外国人の聴衆を獲得するための演奏会運営の新しいあり方に関する事業	主催公演における在留・訪日外国人聴衆の増加に向けた取り組みを新たに行う。そのために必要な、現状の演奏会運営における課題や求められるサービス等に係る調査を行うため、「読響アンサンブル・シリーズ」及び2019年3月に開催する「特別演奏会」で訪日外国人等からモニター調査を行い、寄せられた意見を今後の主催公演の運営に反映させて、外国人来場者数の向上を図る。
4	公益財団法人新国立劇場運営財団	新国立劇場によるオペラを通じた国家ブランドの構築と国際発信力向上事業	日本発オペラの国際展開のため、世界水準のオペラ作品や日本独自の良質な作品を制作するとともに、海外上演に必要な英語字幕等に対する試みや、公演資料を整備する。更に積極的に国際広報宣伝活動を行い、日本発の良質なオペラの国際展開を通じて国家ブランドの構築に資する。
5	公益財団法人東京二期会	日本のオペラから世界のオペラへ ～2018年から2020年を経てその先へ～	「日本から発信する世界レベルのオペラ」創造のため、5年間に渡っての国際化に向けてのプロジェクトを海外劇場と共同制作する。邦人クリエイターを欧州第一線に紹介する「蝶々夫人」の制作等、様々な仕掛けを実施する。
6	公益財団法人日本オペラ振興会	ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン	世界的オペラ指揮者ファビオ・ルイーギが音楽監督を務めるヴァッレ・ディトリア（マルチーナ・フランカ）音楽祭と提携、「ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン」を開催し、日本ではこれまで行われたことがない本格的なオペラフェスティバルを実施し、日本のオペラ界の総力を結集した公演等上演する。
7	<上野の森バレエホリデイ実行委員会>	<上野の森バレエホリデイ>	東京文化会館の館内での本格的なバレエ公演のほか20余のイベントを実施。上野公園の行楽客が無料で見ることが出来る屋外特設ステージにおける創作発表や巨大モニターでバレエの映像を流すライブ・ビューイングなど気軽にバレエに触れる機会を提供する。将来的には他団体との連携や企業との連動など、多角的展開を計画。本事業を通じて、バレエの普及・振興を図り、新たなビジネスモデルを構築する。
8	公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団	日本発バレエによるインパクト創出事業	国民的RPG（ロールプレイングゲーム）とバレエの革新的なコラボレーションによって誕生したバレエ「ドラゴンクエスト」を、現代的でクリエイティブな舞台芸術として全世界に向けて発信する。2020年には東京公演により訪日外国人へのアピールを行い、2021年以降は国産バレエの輸出を目指し、文化芸術による国家ブランドの確立に寄与する。
9	公益財団法人 日本舞台芸術振興会	東京バレエ団 「ゴールド・メダル・プロジェクト」	魅力的で企画力や創造力を大いに活かした国内バレエ団のトップに相応しい、新作初演を含む継続的なレパートリー拡充、これにより、相対的な上演数の増加（鑑賞者増）、メディア連動のマーケティング戦略（リーチ数増）、海外上演につながる作品増加（新たなマーケット獲得）等により、日本発のバレエが世界の注目を浴び、芸術文化立国を資する芸術家や鑑賞者育成を図る。
10	みんなのしるし合同会社	アジア神々の系譜 ～すべてが民族になる～ Anthology of the Asian gods ~All folks gather one~	2020年の文化プログラムにおいては、世界に誇る郷土芸能が豊かに存在する三陸沿岸と、つながりを持つアジアの民俗芸能を現代と融合した壮大な舞台作品（屋外ミュージカル）を上演する。2021年以降は、三陸沿岸のホテルのホールを中心にナイト・エンターテインメントの確立を目指す。
11	株式会社北前船	太鼓芸能集団 鼓童 2020国際共同制作プロジェクト	佐渡島を拠点に世界中のあらゆる人々に日本の音を届けてきた太鼓芸能集団「鼓童」が海外の演出家と共に、21世紀の人類を幸せにする舞台芸術作品を共同で創り出すプロジェクト。2018～2019年に作品を具体化し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせて初演、国内巡回公演を行う。
12	公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会	東京アート&ライブシティ プロジェクト	東京五輪を契機に、日本の多様で多彩な伝統から現代までの日本の文化芸術を新たな観光資源として定着させ、文化芸術が活性化することを目的とする。日比谷、銀座、築地には、能楽堂、歌舞伎座、帝劇、宝塚など多くの日本を代表する劇場、200近いギャラリー、映画館等が存在、これらの情報を包括的に発信する。

【応募・採択状況】	
応募件数	31件
採択件数	12件
採択率	38.7%

平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業 課題別採択一覧

(ii) 地方や離島・へき地において、優れた文化芸術活動を鑑賞・参画する機会を創出する取組

No	申請団体	事業名	概要
1	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団	和歌山県、三重県地方の子どものための舞台芸術による地域交流の場づくりと巡回公演	和歌山県、三重県地方のホールでの0歳児コンサートを実施。また近隣小学校において鑑賞会を行う。
2	公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団	「被災地に音楽を」東北三県のコミュニティを文化芸術で元気にする事業	被災地（岩手県、宮城県、福島県）において、アウトリーチ、ワークショップ、公演を行う。
3	クリエイティブ・アート実行委員会	隠岐諸島におけるインテグレイテッドダンスカンパニー響-Kyoの公演とワークショップ	島根県隠岐諸島において、インテグレイテッド・ダンス・公演事業とワークショップを実施。地元の地域活性化グループ等との連携を図る。
4	株式会社B. シャンブルウエスト	バレエへの誘い 「白鳥の湖」	岡山県備前市、新見市において「白鳥の湖」全幕公演を実施。併せて、リハーサル見学会、バックステージツアーなどを開催する。
5	株式会社サイ	「注文の多い料理店」九州ツアー	「注文の多い料理店」で5年間で日本全国を巡る。2018年は九州ツアーを実施する。
6	一般社団法人全国専門人形劇団協議会	特定地域幼稚園・保育園等「幼児対象専門人形劇による巡回公演」	幼児を対象とした優れた専門人形劇の巡回公演。全国の幼稚園・保育園等で実施。
7	株式会社スーパーエキセントリックシアター	離島における地域課題の解消に資する文化創造活動～優れた舞台芸術鑑賞とコミュニティ再生のための舞台創作～	消滅の危機にあり、地道な継承活動が行われている与論方言の復興に資する象徴的な取組みとして、町民創作方言劇の上演の定着と、優れた作品の定例公演化により、演劇鑑賞の楽しさを体感し観劇の習慣化を図ることで、町民創作方言劇観客の増加を通じ、与論方言復興とコミュニティ再生に資する。
8	株式会社 東京演劇集団風	舞台芸術による地域活性化事業【未来誕生】	長崎県の島しょ部、熊本地震の被災地域及び山間部において、子供向けの参加型演目「星の王子さま」と鑑賞型の「ジャンヌ・ダルクージャンヌと炎」の公演を実施する。
9	公益社団法人日本劇団協議会	ステップアップ・プロジェクト	北海道の寿都地域、今金地域においてへき地公演「ピース」（風間杜夫（ひとり芝居））を実施する。
10	公益社団法人 日本児童青少年演劇協会	全国各地・離島・へき地「児童青少年舞台芸術」巡回公演	全国24府県42会場42回公演を行う。
11	日本児童・青少年演劇団協同組合	子どものための舞台芸術による地域交流の場づくり・全国児童館等巡回公演事業	当組合は、子どものために舞台芸術を公演するプロの劇団等（演劇・人形劇・影絵・ミュージカル・パフォーマンス・伝統等）の協同組合・ネットワークです。北海道から九州まで現在64団体が加盟しています。加盟劇団は、年間を通してホールなどの自主公演・学校・幼稚園・保育園・子ども劇場おやこ劇場等で公演しています。当組合は東京の「ふれあいこどもまつり」、佐久市の「キッズサーキットIN SAKU」、「アシテジ（国際児童青少年演劇）アジアフェスティバル等の様々な地域フェスティバルに協力。「0才からの演劇」の普及を進めています。
12	有限会社ひとみ座	島からの発信事業『「郷土芸能によるステージ」と「人形劇ひょっこりひょうたん島」』	内陸部と島しょ部における文化格差の解消を図るため、各島に残る郷土芸能の実践と解説を島全体規模の公演として開催。島の歴史も踏まえた地域文化全体を内外に紹介する。
13	公益社団法人落語芸術協会	寄席演芸離島公演	新潟県粟島、鹿児島県奄美群島において寄席公演を実施する。

【応募・採択状況】

応募件数	26件
採択件数	13件
採択率	50.0%

戰略的芸術文化創造推進事業協力者會議委員一覽

石田 麻子

太下 義之

柴田 英杞

長野 由紀

村田 曉彦

(五十音順)